

令和4年4月1日付け

組織機構改革を行います

藤原町長の目指すこれからのまちづくり政策及び現在策定中の新しい振興計画に基づく諸施策を迅速かつ機動的に推進するとともに、本町全域にわたって山積する課題への的確に対応するため、令和4年4月から下記のとおり庁内組織の改編を行います。

◎機構改革の主な内容

- ①政策推進課の新設 — 新しい振興計画のもと町長の目指すまちづくり政策を統括推進します。
- ②デジタル推進室の新設 — 全庁的取組が急務となっているデジタル改革に的確に対応します。
- ③財政課の新設 — 的確な財政管理のもとで町政運営を行う体制を整えます。
- ④公有財産係の新設 — 町が所管する公有財産の効率的・効果的な利活用を推進します。
- ⑤農林振興課の新設 — 基幹産業である農林業の振興業務を集約した体制を整えます。
- ⑥原子力災害対策課住民支援係を「とんやの郷」に配置し山木屋地区の相談支援体制を強化します。
- ⑦生涯学習課「遺跡調査係」を「歴史・文化係」に名称変更し、町の歴史や文化の保存、整備・活用を推進します。

◎機構改革図(機構改革組織のみ掲載)

課	係	課	係
企画財政課	企画調整係	政策推進課	政策調整係
	—		まちづくり推進係
	情報システム係		デジタル推進室
	財政係	財政課	財政係
	—		公有財産係
産業課	商工交流係	農林振興課	—
	農業振興係		農業振興係
	農林整備係		農林整備係
原子力災害対策課	住民支援係	原子力災害対策課	住民支援係(とんやの郷)
	除染対策係		除染対策係
生涯学習課	生涯学習係	生涯学習課	生涯学習係
	管理係		管理係
	遺跡調査係		歴史・文化係
	保健体育係		保健体育係



ありがとう。私たちの小学校



私たちの心の中に いつまでも忘れずに

小学校は、子どもの学びの場というだけではなく、地域の皆さんの心の拠り所であり、コミュニティの場、地域の文化の中心的存在として私たちの身近なものになってきました。

川俣町でも地域の皆さんに愛され、育んでいただいた川俣南小学校、富田小学校、飯坂小学校、福田小学校の4つの小学校は3月末にその役割を終えることになり、一抹の寂しい気持ちを抱く人もいることと思います。

しかし、今まで各小学校とともに歩んできた時間やその歴史は、その学校に通った私たち一人ひとりの胸にしっかりと刻まれ、役割を終えた後も私たちの中に存在し続けます。

閉校を控えた今だからこそ、私たちは寂しいという気持ちではなく、「ありがとう」と感謝の気持ちをもってその役割を終える小学校の閉校を迎えたいと思います。